

基本方針

1 震災、台風第 10 号からの復旧・復興

- 第3期復興実施計画に基づく震災復興と、台風第 10 号からの復旧・復興の取組を最優先
- 復旧・復興にあたっては、被災者一人ひとりに寄り添った支援を推進

2 「いわて県民計画第3期アクションプラン」、  
「岩手県ふるさと振興総合戦略」の着実な推進

- アクションプラン、総合戦略に掲げる諸施策を着実に推進
- 食産業、漆、アパレル産業、観光、再生可能エネルギーを軸に、県北圏域の振興に向けた歩みを確かなものへ
- 文化やスポーツの振興にも取り組み、県北圏域の住民一人ひとりの個性と創造性が輝く地域づくりを推進
- 若年層を中心とした人口の流出防止・定着の促進

県北圏域の現状

1 人口減少率が県平均を上回っている。

・平成 23 年～28 年の人口減少率  
 県北圏域：6.8%減少(△8,215 人)  
 県全体：3.4%減少

2 若者の人口減少率が県平均を上回っている。

平成 3 年時 0～4 歳人口 8,062 人(県北圏域)  
 ↓25 年後  
 平成 28 年時 25～29 歳人口 3,900 人  
 (若者減少率 県北圏域 51.6%減  
 県全体 29.0%減)

3 食関連産業とアパレル産業が県北地域の基幹産業である。(H26 年工業統計調査)

・製造品出荷額に占める比率  
 食関連産業 63.9%(県平均 14.9%)  
 アパレル産業 3.4%(県平均 1.1%)  
 ・従業員総数に占める比率  
 食関連産業 47.3%(県平均 21.7%)  
 アパレル産業 14.1%(県平均 6.1%)

4 国産漆の7割が「浄法寺漆」である。

・H27 漆生産量 1,181kg  
 うち浄法寺漆 821kg (69.5%)

I 若者・女性の活躍支援

1 若者等の地元就職・定着支援

- (1) 小中高生の地元企業の理解促進
  - ・地元企業訪問ツアー、受入企業・教員セミナー、保護者見学会の開催等
- (2) 新規学卒就職者の定着促進
  - ・地元定着支援セミナー・交流会「フレッシュヤーズ・カフェ」の開催



フレッシュヤーズ・カフェ

2 若者や女性に魅力ある地域づくり

- (1) 外部人材（地域おこし協力隊、復興支援員等）の定着支援
  - ・外部人材交流会・研修会、定着に向けた相談会の実施
- (2) 若者を中心とする歴史文化発信活動の支援
  - ・九戸政実武将隊によるおもてなし活動、「九戸城古戦場まつり・九戸政実フェスタ」による誘客活動
- (3) 若者・女性の地域づくりや活性化の取組支援
  - ・若者交流イベント(北三陸じぇし会コレクション等)開催支援、カシオペアFM局による若者情報発信
  - ・二戸若手料理人の会と県内学生の協働による、地域グルメ(二戸ぶっとべ)による地域活性化の取組支援



九戸政実武将隊

3 移住・定住に向けた就業支援

農林水産業への就業による移住・定住に向けた体験研修、就業相談会の開催等

II 食産業・ものづくり産業の振興

1 食品関連産業の振興

- (1) 販路拡大の支援
  - ・いわて生協フェスタ出展支援、首都圏ミニ商談会出展支援、バイヤーツアー実施等
- (2) 北いわて食材の認知度向上
  - ・鶏王国北いわて推進協議会設立によるチキン産業PRイベント参加、課題解決支援、研修等
  - ・地域の食品等パンフレット作成による情報発信
- (3) 事業者の経営課題に応じた支援
  - ・北いわて食産業コーディネーターの配置、経営課題に応じた専門家の対応等



鶏王国 北いわて「とり合戦」



いわて生協フェスタ

2 アパレル産業の振興

- (1) 新たな販路拡大への支援
  - ・いわて産業振興センターとの協働による課題解決支援、北いわてアパレル首都圏フェア開催等
- (2) 認知度向上への支援
  - ・見本市「ジャンクリエーション」への出展支援
  - ・北いわて学生デザインファッションショー久慈市開催等(台風 10 号災害復興支援)
- (3) 人材育成
  - ・縫製事業者の中堅女性社員による勉強会「北いわて仕立て屋女子会(2期目)」運営支援



北いわて学生デザインファッションショー 第 4 回学生デザインファッションショー

3 漆関連産業の振興

- (1) 漆資源の確保
  - ・漆資源現況調査、漆苗木生産マニュアル整備、漆育林技術の普及啓発、浄法寺漆普及促進支援
- (2) 関係機関・組織等との連携体制の構築
  - ・いわて漆振興連携会議(事務局:産業経済交流課)に参画

III 体験・交流型観光の振興

1 特色ある地域資源を活用した観光の推進

- (1) 「あまちゃん」を活用したロケツーリズムの推進(「あま協」と連携)
- (2) 新たな観光資源を活用した誘客促進
  - ・「みちのく潮風トレイル(八戸～普代間)利用促進協議会」との連携によるトレイルイベント開催



2 受入態勢の強化及び観光を担う人材の育成

- (1) NPO 法人久慈広域観光協議会の広域観光コーディネート機能強化
- (2) 体験型教育旅行等の誘致拡大に向けた連携体制構築
  - ・旅行 AGT モニターツアーの地域での受入、民泊家庭拡大セミナー等の実施
- (3) 体験・交流型観光の受入態勢強化
  - ・「山・川・ゆたか カシオペア体験交流くらぶ」事業の推進(御所野での縄文体験など 40 メニュー)
  - ・カシオペア連邦局おもてなし課長等が一堂に会する会議・研修会の開催(久慈初開催)
- (4) 広域観光プロモーションスタッフの配置
  - ・三陸の観光素材情報を PR するスタッフを 2 名配置し、市町村や三陸 DMO センターと連携した県北広域の各種観光データの収集活動等を実施



3 広域連携の強化及び情報発信による誘客の促進

- (1) ツーリズム EXPO ジャパンへの出展
- (2) 八戸圏域との合同による観光 PR の実施

IV 農産物のブランド化

1 ブランド果物の品質向上・生産拡大

- 品質向上に向けた技術指導
  - ・選果データから生産者ごとの情報分析するアプリケーションソフトを購入し、生産者ごとの栽培技術指導



「冬恋(ふゆこい)」  
 ※糖度 15 度、蜜入指数 2.5 以上

2 ブランド果物の評価向上・販路拡大・二戸地域への誘客促進

- (1) メディア等を活用した情報発信【知ってもらう】
  - ・JR 東日本「トランヴェール」、タウン誌「仙台リビング」、カシオペア FM 等を活用した産地情報の発信
  - ・二戸地域の観光・農業と「冬恋」の生産過程の DVD 製作による、市場関係者や一般消費者への PR
  - ・「冬恋」の理解醸成と販売拡大を図るため、首都圏・関西圏等の仲卸・小売店等との情報交換会を開催
- (2) 首都圏等の高級百貨店への販路拡大に向けた取組【買ってもらう】
  - ・首都圏(紀ノ国屋・渋谷西村總本店)、仙台(藤崎)、盛岡(川徳、イオン)等での生産者による販売促進活動
- (3) 観光分野との連携による二戸地域の果物ファン拡大に向けた取組【来てもらう】
  - ・IGR 観光、川徳友の会、いわて生協と連携した収穫体験ツアーの開催



首都圏への販促活動

(参考) 沿岸広域振興局との連携事業

1 外部力を活用した、地域を牽引する行政・地域づくり人材の育成

- (1) 沿岸市町村職員を対象とする実践合宿型研修「三陸創成実践塾」の開催
- (2) 「三陸ぐるっと食堂×B-1 グランプリ」久慈市で開催(台風 10 号災害復興支援)

2 広域連携における観光振興・産業振興の取組

- (1) 世界最大級旅のイベント「ツーリズム EXPO ジャパン」への出展 ※再掲
- (2) 食品製造業の生産性向上に向けたカイゼン指導



ツーリズム EXPO ジャパン